

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

団体名	事業名	公営企業の名称
蓮田市	水道事業	蓮田市水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

（現行の経営体制・手法を継続する理由）

検討に必要な知見や取り組む時間が無いため。

（今後の経営改革の方向性等）

- ・将来にわたり水道事業を健全な状態で運営していくためには、将来見込まれる水需要を踏まえ、適正な規模での施設更新、実更新年数の把握による施設の延命化、適正な料金水準への設定を行います。
- ・そして、これらを総合的に管理運営するために、アセットマネジメントによる中長期的な資産管理と財政収支の見直しを行います。
- ・適正な施設規模の更新を行うことにより、それに伴う電気料など各種経常経費の削減を目指します。